

(仮称)相模原市行財政構造改革プランの策定期期の延期について

(仮称)相模原市行財政構造改革プラン(以下「改革プラン」という。)の策定期期を延期することといたしましたので、お知らせします。

1 理由

新型コロナウイルス感染症の流行により、次の事象が生じたため。

- ・ オープンハウスの未実施など、改革プランの策定において重要となる市民意見の聴取が不十分であること。
- ・ 専門的な知見を持った学識経験者、民間ならではのノウハウや住民目線での視点を持った市民公募委員で構成される「相模原市経営評価委員会」を開催できない状況にあること。
- ・ 福祉部局を中心に改革プランの内容の検討、調整等に十分な時間を確保できないこと。

2 延期後のスケジュール

- ・ 改革プラン(案)策定
当初 令和2年3月31日
変更後 新型コロナウイルス感染症が収束したと判断されてから1か月後
又は令和2年6月末
- ・ 改革プラン策定
当初 令和2年6月下旬
変更後 改革プラン(案)策定後3か月後を目途とする。

3 その他

本件に関する市長コメントは、別紙のとおりです。

問い合わせ先
行財政構造改革本部事務局
(財務課内)
042-769-8216

(仮称)相模原市行財政構造改革プランの策定期期の延期に当たっての市長コメント

改革プランの策定に当たりましては、市民の皆様や外部の方々のご意見をお聴きすることが何より大切だと捉えておりますが、この度の新型コロナウイルス感染症の流行により、オープンハウスが未実施であることに加え、外部委員会である「相模原市経営評価委員会」を開催できない状況にあり、そうしたご意見をお聴きできていない状況にあります。

また、全庁を挙げて新型コロナウイルス感染症対策に当たっていることから、改革プラン策定のための議論や調整等が不十分な状況にあります。

こうした状況を踏まえ、今回、改革プランの策定期期を延期することといたしました。

改革プランは、相模原市総合計画の基本構想で描く本市の将来像を実現するために、持続可能な行財政基盤を築くために策定するものであり、本市の行く末を左右する大変重要なものです。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に万全の体制で取り組みつつ、改革プランにつきましても、着実に策定を進めてまいります。